

快適な生活環境の維持向上の推進に向けて

東京都福祉保健局健康安全部環境保健衛生課
課長 木村 秀嘉

新年明けましておめでとうございます。

皆様方と令和4年の新春をお迎えいたしましたこと、心からお慶び申し上げます。

東京都ペストコントロール協会並びに会員の皆様におかれましては、平素から東京都の保健衛生行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

全世界の社会・経済に大きな影響をもたらした新型コロナウイルス感染症は、変異株の流行という新たな局面を迎え、昨年も都内において数多の感染者が確認され、宿泊療養用のホテルなど多くの施設や車両等で消毒作業が必要となりました。ウイルスの変異という不安もあるなか、貴協会並びに会員の皆様が、昼夜を分かたず消毒作業に迅速に対応いただいたことに、改めて深謝申し上げます。23年前にいち早く結成した感染症予防衛生隊とそのノウハウが活かされたことが、このような対応を可能としたものと敬服する次第です。

新型コロナウイルス感染症に限らず、ヒアリなどの特定外来生物の侵入や大規模な自然災害の発生が危惧されるなか、貴協会の役割は、益々大きくなっております。貴協会の永年にわたる現場で培われた豊富な知識や技術、科学的知見に裏打ちされた専門性の高い活動は、都民の衛生的で快適な生活環境の維持向上を支えるものでございます。本年も地域の公衆衛生の維持向上、そして住民の健康と安全確保のために更なるお力添えをお願いします。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中には、デング熱等、蚊媒介感染症対策として例年の都内25施設に加え8施設で蚊の発生状況等の調査を実施していただきました。この調査において貴協会の豊富な経験と高度な技術力は欠かせないものとなっており、加えて、「蚊が媒介する感染症の発生に備えた蚊の駆除業務等に関する協定」を貴協会と締結していることで、平時の備えと感染症発生時の迅速な対応を可能とした防御体制が構築されております。皆様方の御貢献に感謝するとともに、引き続きの御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会にとりまして新しい年が、新型コロナウイルス感染症を克服し、希望に満ち、さらなる飛躍の年となりますよう、また、会員の皆さまの御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。